

ドローンによる定期配送の実証実験について（佐伯市宇目）



「携帯電話通信」を用いた「補助者なし目視外飛行」による荷物配送に挑戦

実施概要 毎週木曜日午後に日用生活品約3kgを定期配送

実施日時：平成31年2月7日（木）～3月1日（金）
毎週木曜日 14:00～14:30（荒天時は翌日に延期）

実施場所：以下2地点間を往復飛行
配送元：スーパーやの
配送先：蔵小野地区公民館

初回は出発式を開催
日時：2月7日（木） 13:30～15:00
場所：スーパーやの 駐車場

実施内容：地元スーパーから地域の公民館まで日用生活品約3kgを毎週配送


使用機体 ciRobotics株式会社（大分市）が製造する機体を使用

機体名	ciDrone410
サイズ	1300×1300×500mm
重量	18.0kg（積載物含まず）
最高速度	54km/h
電波到達距離	通信サービス範囲内（LTE通信）
使用可能時間	約23分（3kg積載時）





使用機体
ciDrone410


実施体制 地場企業と地域が一体となって地域課題を解決

事業主体  大分県（事業企画・全体調整）


実施企業


 ciRobotics株式会社
（機体開発・事業運営）


 モバイルクリエイト株式会社
（システム開発）

 株式会社NTTドコモ
（携帯通信キャリア）

協力機関

 佐伯市
（地元調整）

 佐伯市番匠商工会
（フィールド提供）

 産業科学技術センター
（機体開発支援）

飛行計画 補助者なし目視外飛行による荷物配送は西日本初（全国3例目）

飛行ルート概要
飛行距離 約3.3km
飛行時間 約10分
（いずれも片道飛行時）

配送元：スーパーやの

毎週1回運航

目視外飛行（補助者なし）

LTE回線使用

補助者を配置しない目視外飛行により
実施予定（国土交通省が平成30年9
月に改正した「無人航空機の飛行に
関する許可・承認要領」に基づき、平成31年
1月28日付けで承認取得済）

配送先：蔵小野地区公民館

地理院地図（国土地理院）の空中写真（2015年撮影）を使用

期待される効果 配送時間の短縮とドローン活用につながる技術実証

ドローン活用により
荷物配送時間は
2/3に短縮

携帯電話通信による
遠隔マニュアル操縦の
実現（安全性向上）

ドローン利用の省人化が
期待される「補助者なし
目視外飛行」の実施

問い合わせ先 大分県 商工労働部 新産業振興室 担当 木部・徳丸
TEL:097-506-3272 FAX:097-506-1753